

発行日: 2024-08-13

バージョン 1

1: 化学品及び会社情報

製品名 Peptide Desalting C18 StageTip and Buffer Kit
製品番号 41745
キット構成要素 50573: 1% TFA
40644: Acetonitrile
27732: Water, LC-MS Grade (Burdick and Jackson™)
45943: Peptide Desalting C18 StageTip

安全データシートの提供者の詳細

製造業者

Cell Signaling Technology
3 Trask Lane
Danvers, MA 01923
United States
電話 +1 978 867 2300
ファックス +1 978 867 2400
メールアドレス

販売業社

CSTジャパン株式会社
東京都千代田区内神田1-6-10
笠原ビルディング10階 〒101-0047
電話: 03 (3295) 1630

regulationjp@cellsignal.com

化学薬品の推奨用途および使用制限

推奨用途及び使用上の制限 ライフサイエンス研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS - 分類

引火性液体	区分 2
急性毒性(経皮)	区分 3
急性毒性(吸入) - 蒸気	区分 4
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分 1
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 1
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 1
区分 1 中枢神経系、呼吸器	
特定標的臓器・全身毒性(反復)	区分 2
区分 2 血液系、中枢神経系、呼吸器、肝臓、腎臓	

ラベル要素



注意喚起語

危険

危険有害性情報

H225 - 引火性の高い液体及び蒸気

H311 - 皮膚に接触すると有毒
 H314 - 重篤な皮膚の葉傷及び目の損傷
 H332 - 吸入すると有害
 H370 - 臓器の障害
 H373 - 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

注意書き**安全対策**

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を使用すること。屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと。粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。容器を密閉しておくこと。容器を接地すること/アースをとること。火花を発生させない工具を使用すること。静電気放電に対する予防措置を講ずること。防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。

対応

直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

皮膚(又は髪)に付着した場合: 汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

火災の場合: 消火するために粉末消火剤、CO₂(二酸化炭素)、水噴霧又は耐アルコール泡消火剤を使用すること。

保管

施設して保管すること。換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

廃棄

内容物/容器を承認を受けている廃棄物処理施設に廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

Kit Component		50573: 1% TFA		
化学物質名	重量%	化審法番号	ISHL番号	CAS番号
トリフルオロ酢酸	1	(2)-1185	(2)-1185	76-05-1

キット 構成要素		40644: Acetonitrile		
化学物質名	重量%	化審法番号	ISHL番号	CAS番号
アセトニトリル	100	(2)-1508	(2)-1508	75-05-8

キット 構成要素 27732: Water, LC-MS Grade (Burdick and Jackson™)
 適用法令により開示が必要とされる成分はない。

キット 構成要素 45943: Peptide Desalting C18 StageTip
 適用法令により開示が必要とされる成分はない。

4. 応急措置

吸入した場合	新鮮な空気のある場所へ移動する。症状が続く場合には、医師に連絡すること。呼吸が不規則になった場合または停止した場合には、人工呼吸を施すこと。
皮膚に付着した場合	汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗浄する。医師に相談する。火傷を負った場合、直ちに冷たい水でできる限り長く患部を冷やす。
眼に入った場合	直ちに医師の手当てを受ける必要がある。少なくとも15分間、まぶたの裏側まで多量の水で洗うこと。洗っている間、目を大きく開くこと。

飲み込んだ場合	症状が出た場合には、直ちに医師の手当てをうけること。水で口内を洗浄してから十分な量の水を与えます。医師の指示がない場合は、無理に吐かせないこと。意識のない者には、何も口から与えてはならない。
予想される急性症状及び遅発性症状	過剰暴露の症状として、頭痛、めまい、疲労、吐き気および嘔吐が生じる場合がある。重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。蒸気は眼、鼻、喉、肺を刺激するおそれがある。
医師に対する特別な注意事項	症状に応じて治療すること

5. 火災時の措置

適切な消火剤	現地の状況および周囲環境に適した消火方法を用いること。 二酸化炭素(CO ₂) 粉末消火剤 泡消火剤 水噴霧
使ってはならない消火剤	高圧水で漏出物を散乱させてはならない。
化学物質または混合物から生じる特有の危険有害性	熱分解すると刺激性のガスおよび蒸気を放出することがある。
危険有害性燃焼生成物	二酸化炭素 窒素酸化物(NO _x) シアン化水素 フッ化水素 蒸気は空気と爆発性混合物を形成することがある
特有の消火方法	水噴霧でドラムを冷却すること
消火を行う者のための特別な保護具	消火を行う者は自給式呼吸器および消火活動用の装備を着用しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	人員を安全な区域に避難させること。人員を漏出/流出物から遠ざけ、風上に退避させること。十分換気されているか確認すること。皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。保護具を使用する。全ての点火源を排除すること(近接区域では喫煙とし、裸火、火花または火炎を排除する)。適切な保護衣を着用している場合を除き、損傷した容器や漏出物には触らないこと。蒸気またはミストを吸い込まないようにすること。取扱い後はよく洗うこと。
緊急措置	項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。
環境に対する注意事項	環境中に放出しないこと。蒸気はほとんど空気より重い地面を渡って広がり、低くて狭い場所に集まる(下水、地下室、タンク)。
封じ込め方法	安全に行えるなら、それ以上の漏出または漏洩を防ぐこと。
浄化方法	不活性吸収剤で吸収すること。回収して適切に表示された容器に移すこと。汚染された表面を十分に浄化すること。
二次災害の予防	環境規則に従って汚染された物体および区域を十分に浄化すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い

安全取扱注意事項	産業衛生および安全対策規範に従って取り扱うこと。保護具を着用する。皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。裸火、高温面および着火源から遠ざけること。蒸気やスプレー煙霧を吸い込まない。十分換気されているか確認すること。適切な排気装置が設置されたエリアでのみ使用する。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。汚染され
----------	--

た衣服は洗浄してから再使用すること。

一般的な衛生注意事項

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。機器、作業区域および衣類を定期的にクリーニングすることが推奨される。休憩前および製品の取扱い直後に手を洗うこと。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。適切な手袋および眼/顔面保護具を着用する。

保管

保管条件

容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。裸火、高温面および着火源から遠ざけること。

8. ばく露防止及び保護措置

技術的対策

シャワー
洗眼ステーション
換気システム

ばく露ガイドライン

化学物質名	日本産業衛生学会	ISHL作業環境評価基準 - 管理制御レベル	ACGIH TLV
アセトニトリル 75-05-8	-		S* TWA: 20 ppm

生物学的職業性ばく露限界値

該当しない

環境ばく露防止

情報なし

個人用保護具

呼吸用保護具

局所排気換気装置を併用すること。換気が十分でない場合は、適切な呼吸装置を着用します。

手の保護

不浸透性手袋
ニトリルゴム

眼/顔面の保護

サイドシールド付き安全眼鏡

皮膚および身体の保護

適切な保護衣を着用する
長袖の衣類
耐薬品性エプロン
帯電防止長靴

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的的特性に関する情報

キット構成要素	50573: 1% TFA
物理的状态	液体
外観	透明
色	無色
pH	1.15
沸点又は初留点及び沸点範囲	81.6 °C (178.9 °F)

キット構成要素	40644: Acetonitrile
物理的状态	液体
外観	透明
色	無色
臭い	エーテルのような臭い

沸点又は初留点及び沸点範囲	81.6 °C (178.9 °F)
融点/凝固点	-45.7 °C (-50.3 °F)
引火点	2 °C (35.6 °F)
蒸気圧	97 hPa (20 °C)
溶解度	水に溶解性
n - オクタノール/水分配係数	log Pow: -0.34
自然発火温度	524 °C (975.2 °F)
爆発下限界	3%
爆発上限界	17%

キット 構成要素
物理的状態 45943: Peptide Desalting C18 StageTip
固体

キット 構成要素
物理的状態 27732: Water, LC-MS Grade (Burdick and Jackson™)
液体
外観 透明
色 無色

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
安定性	通常の条件下で安定
危険有害反応可能性	通常のプロセスではない
避けるべき条件	裸火、高温面および着火源から遠ざけること
混雑危険生成物	強塩基、強酸、強力な還元剤、強力な酸化剤、プラスチック成形品、ゴム製品、金属
危険有害な分解生成物	二酸化炭素 窒素酸化物(NOx) シアン化水素 フッ化水素
静電放電に対する感度	該当

11. 有害性情報

急性毒性

成分情報

化学物質名	LD50 経口	LD50 皮膚	LC50 吸入
アセトニトリル	-	> 2000 mg/kg (Rabbit)	= 26.8 mg/L (Rat) 4 h
トリフルオロ酢酸	= 200 mg/kg (Rat)	-	-

症状 過剰暴露の症状として、頭痛、めまい、疲労、吐き気および嘔吐が生じる場合がある。重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。蒸気は眼、鼻、喉、肺を刺激するおそれがある。

製品情報

経口

キット 構成要素
経口 50573: 1% TFA
経口摂取すると消化管および気道の上部に薬傷を引き起こす

キット 構成要素
経口 40644: Acetonitrile
飲み込むと有害のおそれ

吸入

キット 構成要素
吸入 50573: 1% TFA
蒸気またはミストを吸い込まないようにすること

キット 構成要素
吸入 40644: Acetonitrile
気道刺激を引き起こすおそれがある

皮膚腐蝕性/刺激性

キット 構成要素
皮膚腐蝕性 / 刺激性 50573: 1% TFA
皮膚に触れないようにする

キット 構成要素
皮膚腐蝕性 / 刺激性 40644: Acetonitrile
皮膚に触れないようにする

眼に対する重篤な損傷/刺激性

キット 構成要素
眼に対する重篤な損傷 / 刺激性 50573: 1% TFA
眼に対する不可逆な損傷を引き起こすおそれがある

キット 構成要素
眼に対する重篤な損傷 / 刺激性 40644: Acetonitrile
一時的な眼刺激を引き起こすおそれがある

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

キット 構成要素
皮膚腐食性及び皮膚刺激性 50573: 1% TFA
火傷を引き起こす

キット 構成要素
皮膚腐食性及び皮膚刺激性 40644: Acetonitrile
皮膚刺激のおそれ

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

キット 構成要素
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 50573: 1% TFA
眼に重度の傷害を与えるリスクがある

キット 構成要素
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 40644: Acetonitrile
眼を刺激する

呼吸器感作性または皮膚感作性 情報なし

生殖細胞変異原性 情報なし

発がん性 情報なし

特定標的臓器・全身毒性 (単回) 臓器の障害

キット 構成要素
STOT - 単回暴露 40644: Acetonitrile
呼吸器
中枢神経系

特定標的臓器・全身毒性 (反復) 臓器の障害のおそれ

キット構成要素
STOT - 反復暴露

40644: Acetonitrile
血液系
中枢神経系
呼吸器
肝臓
腎臓

吸引性呼吸器有害性 情報なし

12: 環境影響情報

生態毒性 この製品の環境に与える影響は完全に調査されている。

成分情報

化学物質名	藻類に対する毒性	魚類に対する毒性	ミジンコおよび他の水生無脊椎動物に対する毒性
アセトニトリル	-	LC50 1600 - 1690 mg/L (Pimephales promelas) 96 h LC50 1000 mg/L (Pimephales promelas) 96 h LC50 1850 mg/L (Lepomis macrochirus) 96 h LC50 1650 mg/L (Poecilia reticulata) 96 h	-

残留性・分解性 情報なし

生物蓄積

化学物質名	オクタノール/水分配係数
アセトニトリル	-0.34

移動性 情報なし

その他の有害影響

内分泌かく乱物質情報

化学物質名	EU - 内分泌かく乱物質候補リスト	EU - 内分泌かく乱物質 - 評価済み物質	日本 - 内分泌かく乱物質情報
アセトニトリル	Group III Chemical	-	-

13. 廃棄上の注意

残留物/未使用製品からの廃棄物 現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。

汚染された梱包 空容器を再利用しないこと。

14: 輸送上の注意

IMDG/IMO

国連番号 UN1648
国連輸送名 Acetonitrile Solution
輸送における危険有害性クラス 3
容器等級 II

ADR/RID	規制対象外
国連番号	UN1648
国連輸送名	Acetonitrile Solution
輸送における危険有害性クラス	3
容器等級	II

IATA	
国連番号	UN1648
国連輸送名	Acetonitrile Solution
輸送における危険有害性クラス	3
容器等級	II

日本	
国連番号	UN1648
国連輸送名	ACETONITRILE SOLUTION
輸送における危険有害性クラス	3
容器等級	II

15: 適用法令

化学物質又は混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

国際規則

労働安全衛生法

化学物質名	区分	含有率 %
アセトニトリル 75-05-8	安衛法表示対象物質 / 皮膚等障害化学物質等及び特別規則に 基づく不浸透性の保護具等の使用義務 物質	98-100
トリフルオロ酢酸 76-05-1	安衛法表示対象物質 (令和7年4月1日以降) / 皮膚等障害化学物質等及び特別規則に 基づく不浸透性の保護具等の使用義務 物質	1

毒物および劇物取締法

化学物質名	毒物及び劇物
アセトニトリル 75-05-8	劇物

16: その他の情報

発行日: 2024-08-13

改訂記録 SDSの余白にある記号(*)は、その行が改訂されたことを示す。

安全データシートで使用される略語および頭文字のキーまたは凡例

凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置

TWA: 時間加重平均値

* 皮膚兆候

Ceiling:

+

最大限值:

感作物質

本SDSの編集に使用した主要参考文献およびデータ源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)
米国環境保護庁ChemViewデータベース
欧州化学品局
欧州食品安全機関(EFSA)
EPA (環境保護庁)
急性暴露ガイドラインレベル(AEGL)
米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法
米国環境保護庁高生産量化学物質
フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)
危険有害性物質データベース
国際統一化学情報データベース(IUCLID)
日本GHS分類
オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)
NIOSH(国立労働安全衛生研究所)
米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)
米国医学図書館のPubMedデータベース(NLM PubMed)
米国国家毒性プログラム(NTP)
ニュージーランド化学物質分類・情報データベース(CCID)
経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書
経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム
経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット
RTECS (化学物質毒性データ総覧)
世界保健機構

免責事項

このSDSは、JIS Z 7252:2019およびJIS Z 7253:2019(日本)の要件に準拠しています。この化学物質等安全データシートに記載されている情報は、その発行日の時点において、我々の知識、情報および信念のおよぶ限りにおいて正確なものです。ここに提示されている情報は、安全取扱、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、および放出の指針とすることのみを目的としたものであり、保証または品質仕様と考えるべきものではありません。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの物質と併用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

安全データシート 終